

令和3年度 東京都エコ農産物の残留農薬調査結果（4月）について

東京都産業労働局農林水産部

1 目的

東京都エコ農産物について、生産者の農薬の適正使用を確認するため、残留農薬の調査を実施する。

2 試料搬入期間 令和3年3月12日、29日～30日、4月15日～21日

3 検査機関 東京都家畜保健衛生所肥飼料検査センター

4 調査結果

東京都エコ農産物6種類10検体の残留農薬調査を行いました。基準値を超える検体はありませんでした。

表 分析件数と調査結果

農薬数	作物の種類	検体数	分析件数	基準値を超えた作物と残留濃度				
				検体数	作物	農薬名	基準値 (ppm)	残留濃度 (ppm)
83農薬	6	10	729	0	—	—	—	—

問い合わせ先

産業労働局農林水産部食料安全課

生産環境担当 高橋、田口

電話 03-5320-4834

令和3年度 東京都エコ農産物の残留農薬調査結果（5月）について

東京都産業労働局農林水産部

1 目的

東京都エコ農産物について、生産者の農薬の適正使用を確認するため、残留農薬の調査を実施する。

2 試料搬入期間 令和3年5月7日、17日～26日

3 検査機関 東京都家畜保健衛生所肥飼料検査センター

4 調査結果

東京都エコ農産物 10種類 29検体の残留農薬調査を行いました。基準値を超える検体はありませんでした。

表 分析件数と調査結果

農薬数	作物の種類	検体数	分析件数	基準値を超えた作物と残留濃度				
				検体数	作物	農薬名	基準値 (ppm)	残留濃度 (ppm)
87農薬	10	29	2,152	0	—	—	—	—

問い合わせ先

産業労働局農林水産部食料安全課

生産環境担当 高橋、田口

電話 03-5320-4834

令和3年度 東京都エコ農産物の残留農薬調査結果（6月）について

東京都産業労働局農林水産部

1 目的

東京都エコ農産物について、生産者の農薬の適正使用を確認するため、残留農薬の調査を実施する。

2 試料搬入期間 令和3年6月21日～30日

3 検査機関 東京都家畜保健衛生所肥飼料検査センター

4 調査結果

東京都エコ農産物 12種類 44検体の残留農薬調査を行いました。基準値を超える検体はありませんでした。

表 分析件数と調査結果

農薬数	作物の種類	検体数	分析件数	基準値を超えた作物と残留濃度				
				検体数	作物	農薬名	基準値 (ppm)	残留濃度 (ppm)
87 農薬	12	44	3,210	0	—	—	—	—

問い合わせ先

産業労働局農林水産部食料安全課

生産環境担当 高橋、田口

電話 03-5320-4834

令和3年度 東京都エコ農産物の残留農薬調査結果（7月）について

東京都産業労働局農林水産部

1 目的

東京都エコ農産物について、生産者の農薬の適正使用を確認するため、残留農薬の調査を実施する。

2 試料搬入期間 令和3年7月15日～28日

3 検査機関 東京都家畜保健衛生所肥飼料検査センター

4 調査結果

東京都エコ農産物9種類33検体の残留農薬調査を行いました。基準値を超える検体はありませんでした。

表 分析件数と調査結果

農薬数	作物の種類	検体数	分析件数	基準値を超えた作物と残留濃度				
				検体数	作物	農薬名	基準値 (ppm)	残留濃度 (ppm)
87 農薬	9	33	2,395	0	—	—	—	—

問い合わせ先

産業労働局農林水産部食料安全課

生産環境担当 高橋、田口

電話 03-5320-4834

令和3年度 東京都エコ農産物の残留農薬調査結果（8月）について

東京都産業労働局農林水産部

1 目的

東京都エコ農産物について、生産者の農薬の適正使用を確認するため、残留農薬の調査を実施する。

2 試料搬入期間 令和3年8月12日～9月1日

3 検査機関 東京都家畜保健衛生所肥飼料検査センター

4 調査結果

東京都エコ農産物 11 種類 30 検体の残留農薬調査を行いました。基準値を超える検体はありませんでした。

表 分析件数と調査結果

農薬数	作物の種類	検体数	分析件数	基準値を超えた作物と残留濃度				
				検体数	作物	農薬名	基準値 (ppm)	残留濃度 (ppm)
87 農薬	11	30	2,047	0	—	—	—	—

問い合わせ先

産業労働局農林水産部食料安全課

生産環境担当 高橋、田口

電話 03-5320-4834

令和3年度 東京都エコ農産物の残留農薬調査結果（9月）について

東京都産業労働局農林水産部

1 目的

東京都エコ農産物について、生産者の農薬の適正使用を確認するため、残留農薬の調査を実施する。

2 試料搬入期間 令和3年9月16日～9月29日

3 検査機関 東京都家畜保健衛生所肥飼料検査センター

4 調査結果

東京都エコ農産物9種類23検体の残留農薬調査を行いました。基準値を超える検体はありませんでした。

表 分析件数と調査結果

農薬数	作物の種類	検体数	分析件数	基準値を超えた作物と残留濃度				
				検体数	作物	農薬名	基準値 (ppm)	残留濃度 (ppm)
87 農薬	9	23	1,619	0	—	—	—	—

問い合わせ先

産業労働局農林水産部食料安全課

生産環境担当 高橋、田口

電話 03-5320-4834

令和3年度 東京都エコ農産物の残留農薬調査結果（10月）について

東京都産業労働局農林水産部

1 目的

東京都エコ農産物について、生産者の農薬の適正使用を確認するため、残留農薬の調査を実施する。

2 試料搬入期間 令和3年9月30日、10月8日、10月19日～10月27日

3 検査機関 東京都家畜保健衛生所肥飼料検査センター

4 調査結果

東京都エコ農産物 12種類 32検体の残留農薬調査を行いました。基準値を超える検体はありませんでした。

表 分析件数と調査結果

農薬数	作物の種類	検体数	分析件数	基準値を超えた作物と残留濃度				
				検体数	作物	農薬名	基準値 (ppm)	残留濃度 (ppm)
87農薬	12	32	2,290	0	—	—	—	—

問い合わせ先

産業労働局農林水産部食料安全課

生産環境担当 高橋、田口

電話 03-5320-4834

令和3年度 東京都エコ農産物の残留農薬調査結果（11月）について

東京都産業労働局農林水産部

1 目的

東京都エコ農産物について、生産者の農薬の適正使用を確認するため、残留農薬の調査を実施する。

2 試料搬入期間 令和3年11月11日～11月25日

3 検査機関 東京都家畜保健衛生所肥飼料検査センター

4 調査結果

東京都エコ農産物13種類25検体の残留農薬調査を行いました。基準値を超える検体はありませんでした。

表 分析件数と調査結果

農薬数	作物の種類	検体数	分析件数	基準値を超えた作物と残留濃度				
				検体数	作物	農薬名	基準値 (ppm)	残留濃度 (ppm)
87農薬	13	25	1,789	0	—	—	—	—

問い合わせ先

産業労働局農林水産部食料安全課

生産環境担当 高橋、田口

電話 03-5320-4834

令和3年度 東京都エコ農産物の残留農薬調査結果（12月）について

東京都産業労働局農林水産部

1 目的

東京都エコ農産物について、生産者の農薬の適正使用を確認するため、残留農薬の調査を実施する。

2 試料搬入期間 令和3年12月9日～12月21日

3 検査機関 東京都家畜保健衛生所肥飼料検査センター

4 調査結果

東京都エコ農産物14種類46検体の残留農薬調査を行いました。基準値を超える検体はありませんでした。

表 分析件数と調査結果

農薬数	作物の種類	検体数	分析件数	基準値を超えた作物と残留濃度				
				検体数	作物	農薬名	基準値 (ppm)	残留濃度 (ppm)
87農薬	14	46	3,289	0	—	—	—	—

問い合わせ先

産業労働局農林水産部食料安全課

生産環境担当 高橋、田口

電話 03-5320-4834

令和3年度 東京都エコ農産物の残留農薬調査結果（1月）について

東京都産業労働局農林水産部

1 目的

東京都エコ農産物について、生産者の農薬の適正使用を確認するため、残留農薬の調査を実施する。

2 試料搬入期間 令和4年1月17日～1月26日

3 検査機関 東京都家畜保健衛生所肥飼料検査センター

4 調査結果

東京都エコ農産物9種類19検体の残留農薬調査を行いました。基準値を超える検体はありませんでした。

表 分析件数と調査結果

農薬数	作物の種類	検体数	分析件数	基準値を超えた作物と残留濃度				
				検体数	作物	農薬名	基準値 (ppm)	残留濃度 (ppm)
87農薬	9	19	1,308	0	—	—	—	—

問い合わせ先

産業労働局農林水産部食料安全課

生産環境担当 高橋、田口

電話 03-5320-4834